

名鉄パレ百貨店師勝西春店

大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

届出概要

開店時刻を年間10日午前9時に繰り上げるとともに、閉店時刻を午後8時(一部午後7時30分)を午後9時(一部午後8時)に繰り下げる。(法附則第5条第1項)

届出事項

1	届出年月日		平成15年11月5日		
2	店舗名称		名鉄パレ百貨店師勝西春店		
	店舗所在地		西春日井郡師勝町大字鹿田字若宮3926-10ほか5筆		
3	変更をする日		平成15年11月22日		
4	届出事項	変更前	変更後		
(1)	設置者	名称	株式会社近藤紡績所	変更前に同じ	
		代表者	代表取締役 近藤 禎男		
		住所	名古屋市中区栄二丁目8-13		
		備考	なし		
	小売業者	名称	株式会社名鉄パレ		変更前に同じ
		代表者	代表取締役 春木 秀夫		同
		住所	名古屋市熱田区神宮三丁目6-34		同
		備考	他14名		同
(2)	店舗面積	11,650 m ²	同		
(3)	駐車	位置	別紙図面のとおり	同	
		台数	473 台	同	
	駐輪	位置	別紙図面のとおり	同	
		台数	250 台	同	
	荷捌	位置	別紙図面のとおり	同	
		面積	831.67 m ²	同	
	廃棄	位置	別紙図面のとおり	同	
		容量	82.4 m ³	同	
(4)	営業	開店時間	午前10時(年間60日午前9時30分)	午前10時(年間60日午前9時30分及び年間10日午前9時)	
		閉店時間	午後8時(一部午後7時30分)	午後9時(一部午後8時)	
	駐車場利用時間帯	午前9時30分(年間60日午前9時、年間10日午前8時30分)から午後9時30分まで	変更前に同じ		
	駐車場	出入口数	2箇所	同	
		出入口位置	別紙図面のとおり	同	
	荷捌時間帯	午前6時から午後9時まで	同		
業態	総合店				
用途地域	第2種住居地域				
参考	平成4年2月開店				

名鉄パレ百貨店師勝西春店

I 施設の配置及び運営方法関連事項

1 駐車需用の充足・周辺地域の利便確保のための配慮

(1) 交通に係る事項

① 荷捌施設の整備等

ア 荷捌施設の整備

停車位置	専用出入口・通路	面積	時間外搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	隔離	831.67㎡	あり	15分	6台	20台	

イ 計画的な搬入

搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待入スペース	評価
9:00～10:00	20台	7:00～8:00	11:00～12:00	有り	なし	

⑤ 経路の設定等

(1) 車両関係

ア 搬出入車両関係

通学路の有無	登下校時間の運行	登下校時間の交通整理員	評価
通学路なし	非配備	非配備	

2 生活環境悪化防止関係

(1) 騒音発生に係る事項

① 騒音問題対応策

ア 一般的対策

	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	8 m	無	来客車両等	無	無	-
西方向	無(鉄道)	無	無	無	無	-
南方向	5 m	無	室外機等	無	無	-
北方向	30 m	無	来客車両等	無	無	-

遮音壁の悪影響	遮音壁設置なし	評価

イ 荷捌・営業活動の騒音対策

荷捌施設建築計画面での配慮	屋内に設置
荷捌施設運営面での配慮	アイドリグストップ、作業時間短縮
荷捌施設機器選択面での配慮	運搬機器の整備、作業員の意識向上
放送設備使用面での配慮	屋外放送無し

ウ 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

冷却塔、室外機からの騒音	屋上に設置、設置場所は四方をRC壁にて囲む
給排気口からの騒音配慮	吹出し、吸込み口の形状検討、ダクトの吸音対策
駐車場からの騒音配慮	周辺道路との段差をなくす
廃棄物収集作業に伴う騒音配慮	早朝・深夜の作業回避、屋内回収を実施、アイドリグ禁止

② 騒音の予測評価

予測対象騒音	定常騒音	冷却塔	4	空調室外機	8	給排気口		変電施設	2	浄化槽		ポンプ	6	エンジン等
		冷凍室外機	2	冷凍機械室										
変動騒音	ゴミ収集作業	○	BGM		アナウンス									
	自動車走行	○	荷捌アイドリグ		後進警報アザー	○								
衝撃騒音	荷降し音	○	台車走行	○										
建物の構造(高さ)		鉄筋コンクリート造12階建(42m)												

ア 等価騒音レベル予測

		東1	北2	南3
用途地域		第2種住居地域	第1種住居地域	第2種住居地域
昼間基準値		55 dB	55 dB	55 dB
夜間基準値		45 dB	45 dB	45 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	52.8dB	47.3dB	39.8dB
	評価	○	○	○
	夜間等価騒音レベル	35.7dB	32.3dB	39.8dB
	評価	○	○	○
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当
	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当

名鉄パレ百貨店師勝西春店

イ 夜間における騒音ごとの予測

A 商工系地域で周囲50m以内に学校、保育所、病院、患者収容施設を有する診療所図書館、特別養護老人ホームの有無		無
B 工業地域で住居系地域との境界線を50m以内に有するか否か		
上記A・Bの具体的内容		
		南あ
用途地域		第2種住居地域
基準値を5dB減ずる要因		なし
基準値		40dB
設置者	定常騒音の騒音レベル	39.1
	評価	○
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値	-
県	定常騒音の騒音レベルの騒音レベルの最大値検証	妥当
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値検証	-

(2) 廃棄物関係

悪臭問題関係配慮	特になし
衛生問題関係配慮	特になし

	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	指針容量	見かけ比重の変更	判定
紙廃棄物用	25.00 m ³	0.5日	1.6t	0.10 t/m ³	7.99 m ³	変更なし	
空缶・空き瓶	12.50 m ³	3.5日	0.27t	0.10 t/m ³	9.28 m ³	変更なし	
厨芥・その他	44.90 m ³	1日	1.85t	0.15 t/m ³	12.33 m ³	変更なし	
合計	82.4m ³	-	-	-	29.60 m ³	-	
保管日数の設定根拠	既存の実績に基づく						
見かけ比重変更の理由	変更なし						
指針と異なる算定式の使用	変更なし						

廃棄物排出量を減少させる要因		廃棄物排出量を増加させる要因	
ダンボール不使用納品の実施	無	空缶・空き瓶の回収箱設置	有
生ゴミ堆肥化施設の使用	無	食品トレー・ペットボトルの回収箱設置	無
廃棄物等圧縮機の使用	無	食品加工場の設置	有
脱水装置の使用	無	物販店以外の施設との保管施設の共有	有

位置・構造	適正な分別の実施	分別廃棄を実施
	搬出作業の利便性の確保	特になし
	搬出作業の騒音・悪臭対策の確保	夜間及び早朝作業は控えます
	生ゴミ保管施設の温度管理等の実施	有
	生ゴミ保管施設の気密性の確保	有

十分な搬送頻度の確保	特になし
繁忙期の特別な措置	特になし
運搬(予定)業者(免許番号)	ミナミ産業(株)、(株)尾張紙業、斎藤商店
敷地内処理の配慮	すべて敷地外処理
廃棄物運搬・処理実施要綱等の制定	無
食品加工場併設の場合の運営上の配慮	グルストラップ洗浄を実施

評価

市町村の意見概要	対応
意見なし	

住民等の意見の概要	対応
意見なし	

県の意見案
意見なし